

亀岡市立図書館 9月の行事のご案内

令和8年8月発行

暑さもようやく一段落し、季節の移り変わりを感じる頃となりました。夏休み中には子どもたちをはじめ、多くの皆様に図書館を利用いただき、ありがとうございました。いよいよ「読書の秋」です！ぜひ図書館でお気に入りの一冊を探してみませんか。



本の展示

展示テーマ	
中央館	自殺予防週間(一般書・児童書) 世界アルツハイマーデー(一般書・児童書) 手話は言語だ(一般書・児童書) おすすめのミステリー(一般書)、秋の夜長に読み聞かせ(児童書)
大井分館	自殺予防週間(一般書・児童書)
馬堀分館	自殺予防週間(一般書)、支えあうところ支えあういのち(自殺予防週間)(児童書)
川東地域図書館	みんなともだち(児童書)
西部分室	クイズ・迷路の本(児童書)

自殺予防週間

自殺対策を推進するためには、自殺について、誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及啓発することが重要です。このため、自殺対策基本法では、9月10日から9月16日までを「自殺予防週間」と位置付け、国及び地方公共団体は、啓発活動を広く展開することとされています。

亀岡市立図書館では啓発活動の一つとして「いのちとところ」に関する本の展示を中央館・大井分館・馬堀分館の3館でおこないます。

「世界アルツハイマーデー」～9月は世界アルツハイマー月間～

1994年「国際アルツハイマー病協会」は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。中央館で関連展示に取り組んでいます。

「手話は言語だ」～9月23日は「手話言語の国際デー」です～

9月23日は手話言語の国際デーです。聴覚障がい者にとっての言語である「手話」をもっと知ってもらうために、2017年に国連総会によって世界的な記念日として制定されました。

中央館で関連図書(一般書・児童書)を展示しています。この機会に手話について知ってみませんか。



おはなし会

内容:絵本の読み聞かせ、紙芝居など 対象:どなたでも参加できます。



《中央館》

- ◎9月 5日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 どリーむ
- ◎9月12日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 紙芝居サークルたんたかたん
- ◎9月19日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 ふきのとう
- ◎9月26日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 お話の部屋ライム

《大井分館》

- ◎9月 5日(土)午後2時30分～(約30分間) 公演者 おはなしのはこ

《馬堀分館》

- ◎9月 5日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 マーチ
- ◎9月12日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 亀岡子どもの本研究会
- ◎9月19日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 アナウンス研究会
- ◎9月26日(土)午前 11 時～(約30分間) 公演者 おはなしのトランク

●「おはなし会」は、ボランティアのみなさんのご協力で、毎月開催しています。

おすすめ本

「図書館とねことゆうれいと」
レベッカ・ステッド作, ウェンディ・マス作, 三原
泉訳 偕成社



20 年以上前に火事で燃えてしまった、マーチンビルの町の図書館。ある朝、広場に「青空ミニ図書館」がこつぜんと現れ…。ねこと少年と元図書館司書補が語る、ミステリアスで心あたたまる物語。

「すみれのさとうづけ」
石井 睦美文, Krimgen 絵 世界文化社
<絵本>



オーストリア・ウィーンの皇室で愛された伝統菓子「すみれのさとうづけ」。サラは、すみれの妖精から、亡くなったおばあちゃんが毎年つくっていた「すみれのさとうづけ」を教わることに…。つくりかたも掲載。

※本の紹介は図書館流通センター書誌情報から引用しました。貸出希望の場合は、カウンターでおたずねください。
インターネットから貸出予約もできます。



▶ 問い合わせ先 亀岡市立図書館中央館 TEL24-4710 亀岡市立図書館大井分館 TEL25-8572
亀岡市立図書館馬堀分館 TEL21-2211
亀岡市立図書館川東地域図書館 TEL22-4389 亀岡市立図書館西部分室 TEL26-2332